

令和 5年度予算見積調書

課室名: 交通政策課
 担当名: 交通企画・バス担当
 内線: 2239

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P37	タクシーバリアフリー化促進事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	地域公共交通活性化事業費	
事業期間	平成30年度～ 令和 7年度	根拠 法令	高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律			針路 分野施策	09 0902	未来を見据えた社会基盤の創造 埼玉の価値を高める公共交通網の充実	SDGsゴール 11, 17 SDGsターゲット 11-2, 17-17
1 事業概要 あらゆる立場の人々に配慮し、誰もが安心して円滑に移動できる社会が実現するよう、ユニバーサルデザインタクシー等の導入の促進を図る。 タクシーバリアフリー化促進事業費 28,600千円				5 事業説明 (1) 事業内容 バリアフリー法に基づく基本方針における次期目標が示されたことに伴い、より一層タクシーのバリアフリー化を促進していく必要があるため、タクシー事業者に対し、UDタクシー等車両導入費を補助する。 (2) 事業計画 (ア) UDタクシー 22,200千円 補助台数 37台 補助率 1/3 補助上限額 600千円 (イ) 福祉タクシー 6,400千円 補助台数 8台 補助率 1/3 補助上限額 車種に応じて600千円又は800千円					
2 事業主体及び負担区分 (県1/3)事業者2/3				(3) 事業効果 タクシーの利便性、快適性を向上させ、タクシーの利用促進が図られる。					
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	28,600							28,600	△19,800
前年額	48,400							48,400	

事業内訳書

事業名	タクシーバリアフリー化促進事業費		
単位事業名	タクシーバリアフリー化促進事業費	予算額	28,600千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	28,600	△19,800	タクシー事業者等への補助金 1台当たり補助上限額600千円又は800千円、45台分
合計	28,600	△19,800	